

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	地下水の水質汚濁状況の常時監視事業	所管	環境クリーン部 環境対策課
			TEL 2998-9230

事業の目的 (何の為に 行うか)	有害物質による地下水汚染の実態を把握し、地下水汚染の早期発見を図る。
------------------------	------------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	調査井戸数(概況調査 定期モニタリング調査)	対象とした数	19	箇所
		実際に 利用した数	19	箇所

活動の内容	(何を したか)	①前年度に埼玉県が所沢市等と協議の上、「埼玉県地下水質測定計画」を策定 ②測定計画に定められた調査対象地区内で調査協力が得られた井戸から、井戸水を採取する。 ③環境基準項目について分析 ④結果を取りまとめて環境基準との比較、評価を行い、超過がある場合には必要な周辺調査などを実施 ⑤過去に基準を超過した井戸については、現状を把握するため、年に一度定期モニタリングを実施 ⑥測定結果は埼玉県に報告するとともに、「環境データブック」に取りまとめ、公表								
		活動実績	項目名	概況調査	3	項目名	定期モニタリング調査	16	項目名	汚染井戸周辺調査
				----- 単位 箇所			----- 単位 箇所			----- 単位 箇所

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	2,083	953	4,523	13.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	調査実施率	実施数/計画数 × 100	100	95	95.0
			----- 単位	----- 単位	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
		予算	現状どおり 増額 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当部課	部課コード	050200	TEL	2998-9230
事業コード	050213	地下水の水質汚濁状況の常時監視事業		環境クリーン部 環境対策課		
開始年度	平成 1 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	水環境			

②事業の概要	事業の種類別	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市環境基本計画、埼玉県地下水測定計画			水質汚濁防止法
	関連・類似事業	公共用水域の水質汚濁状況の常時監視事業			
	総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・うるおいのあるまち	施策	5節 環境保全
				中柱	2 水・土壌環境の保全
				小柱	(3)水環境の監視体制の充実
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 8 位		・実施計画における位置づけ…H19 *** H20 ***		
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ				
	コード	1111	市民の知りたい情報の提供	コード	
	事業開始の背景	地下水は重要な水資源として活用されており、一旦汚染されるとその回復は非常に困難なことから、平成元年度より水質汚濁防止法により監視が義務付けられ、地下水の測定が開始された。平成9年度には、地下水の水質汚濁に関する環境基準が定められ、現在26物質が指定されている。			

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	有害物質による地下水汚染の実態を把握し、地下水汚染の早期発見を図る。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	調査井戸数(概況調査 定期モニタリング調査)		利用数の考え方 調査井戸数(概況調査 定期モニタリング調査 汚染井戸周辺調査)		
	対象数	単位	平成 18 年度	19	箇所	
			平成 19 年度	19	箇所	
		単位	平成 18 年度	25	箇所	
		平成 19 年度	19	箇所		
	事業の具体的な内容及び実施方法					
	①前年度に埼玉県が所沢市等と協議の上、「埼玉県地下水測定計画」を策定 ②測定計画に定められた調査対象地区内で調査協力が得られた井戸から、井戸水採取する。 ③環境基準項目について分析 ④結果を取りまとめ環境基準との比較、評価を行い、超過がある場合には必要な周辺調査などを実施 ⑤過去に基準を超過した井戸については、現状を把握するため、年に一度定期モニタリングを実施 ⑥測定結果は埼玉県に報告するとともに、「環境データベース」に取りまとめ、公表					

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	← 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 →				
	総合評価	<input type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	平成19年度中に改善した点					
	平成15年度から継続してモニタリングを行ってきた井戸(1本)について、所有者の都合により調査が困難となったことから、同地区内の他の井戸にモニタリング井戸を変更した。					

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		2,719	2,083	1,661
	決 算 (見込み含む)		1,741	953	
		(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)	
	正規職員人件費		0.47 人	4,324	0.38 人
				3,570	
	公債費				
	事業費合計		6,065	4,523	
		一般財源	6,065	4,523	1,661
		財源内訳			
	国・県支出金				
	受益者負担金				
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		18.0	13.3	
	利用数一単位あたり(単位:円)		242,600.0	238,037.9	

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	概況調査	調査井戸数	箇所	5	3	4
		定期モニタリング調査	調査井戸数	箇所	14	16	19
		汚染井戸周辺調査	調査井戸数(概況調査により、地下水環境基準を超過した際のみ実施)	箇所	6	0	
	成果分析	調査実施率	実施数/計画数×100		目標値	100	100
				実績	90	95	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
	%	達成率		90.0	95.0		1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	地下水の水質調査は平成元年から約20年が経過し、データの蓄積がされてきたところである。平成19年に埼玉県から地下水常時監視の実施方針が示された。これに基づき、汚染の可能性の極めて低い物質については、測定頻度を減らすなどの効率化を検討する必要があるが、常時監視の主旨を逸脱せずに、どの程度、頻度を減らすかなど、慎重に議論する必要がある。		
		今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定	調査実施率 100%	平成21年3月末	
	平成21年度における事業の方向性			
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	本市地下水質の把握、保全に不可欠な基礎調査である。なお、予算については、引き続き本事業の効率的・効果的運用を図るが、現在の調査地点数は埼玉県の地下水測定計画に則った最低限の地点数であるため、現状どおりとする。		
	評価日	平成20年5月9日	記入者職氏名	環境対策課長 中 勉

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	評価理由	評価日						

⑩個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	122
	施策の体系	1-2水質汚濁の防止	施策の方向	1-2-2工場・事業場等への排水対策の推進
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
施策の方向				